

# 県土整備ビジョン

平成 19 年 3 月

岐阜県

# 目次

序章	はじめに	1
第1章	岐阜県の現状	8
	1. 道路の現状	8
	2. 河川の現状	13
	3. 砂防の現状	16
	4. 歴史からみた県土整備	18
	5. 災害の歴史	25
	6. 公共投資の現状	30
	7. 環境・景観に配慮した県土整備	32
	8. 地域産業・地域社会を支える建設業	35
第2章	新しい時代への課題	37
	1. 主要な社会的課題	
	1-1 人口減少社会の到来、 少子高齢化の急速な進行	37
	1-2 地域間格差の進行	37
	1-3 地球環境の悪化	37
	1-4 異常気象による災害の多発	38
	2. 県土整備の内なる課題	
	2-1 地域の発展に不可欠な幹線ネットワーク	40
	2-2 脆弱な県土への対応	42
	2-3 既存施設の維持管理・更新経費の増大	45
	2-4 行財政改革下における整備の状況	46
	2-5 建設業の再生	48
第3章	新たな公共事業の展開	51
	1. 「県土のあるべき姿」を目指した整備	51
	1-1 県土 1700 km 骨格幹線 ネットワーク構想(仮称)	53
	1-2 新五流域総合治水対策プラン	57
	1-3 新八山系砂防整備計画(仮称)	60
	2. 安全・安心を中心とした重点整備	64
	3. 投資マネジメントの強化・推進	69
	4. 県民と共に行う県土整備	78
	5. 建設事業を取り巻く新しい仕組みづくり	84
	6. 県土整備における現状と10年後	86